

令和3年度 事業計画書

1 法人理念

- ☆未来を担う子ども達の生命・人権を尊重し、心身共に健やかに成長する環境及び場所の提供を目的とする
- ☆保護者や地域から信頼され、子育て情報の発信基地として地域社会に貢献できる保育園を目指す
- ☆人とのつながりを重視し、人が人間らしく育つ環境の提供を志す

2 保育理念

- ☆職員は子育ての専門家であることを自覚し、常に向上心を持ち、それぞれの能力・知識を高め資質向上を図る（笑顔でつなぐ「チーム中立」）
- ☆集団保育を通して子ども達一人一人が心身共に豊かに成長し、「生きる力」を付ける保育の実践を目指す
- ☆保護者が安心して就労・子育てができるよう支援し、信頼される保育園を目指す
- ☆子どもの可能性を信じ、子ども自身の力で開花させていく力を育む

3 保育方針

- ☆一人一人の主体性と人との関わりを大切にしながら、豊かな心を育てる温もりのある保育を実践する
- ☆一人一人の個性を尊重し、自己肯定感を育む

4 保育目標

- ☆健康で心のやさしい子どもに育てる
- ☆基本的な生活習慣を身につけた子どもに育てる
- ☆自立心（自律心）のある子どもに育てる

5 保育園の運営

(1) 定員 90名

4月1日現在 入園児数 104名

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
定員	12	18	15	15	15	15	90名
定員外	0	0	3	3	4	4	14名

(2) 職員数 19名（園長1名・保育士15名・栄養士1名・調理員1名・用務員1名）
非常勤職員9名（保育士5名・調理員1名）
（短時間保育士1名・土曜保育担当保育士1名・短時間保育補助1名）

(3) 保育体制

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	給食室
正規職員	3	3	3	2	1	1	2名
非常勤職員	1	1.5	1(短)	0	1	0.5	1名
フリー	主任保育士2名 非正規保育士1名						用務員

他に 園長 1

※5歳児クラスのサポートに午前中非常勤保育士1名を当て、
午後は1歳児クラスに入る（主に降園準備を担う）

※主任保育士1名は、継続して経理を含む事務処理を担い園長を補佐する
新任保育士1名は、行事を中心に園活動がスムーズに進行するように留意し
園長を補佐する

※産休取得職員2名の予定（正規保育士1名と非正規保育士1名）後期より

- (4) 保育時間 平日（月～金）午前7時00分～午後6時30分
土曜日 午前7時30分～午後6時

6 保育内容（太字は新型コロナウイルス感染症の状況を見極めて規模縮小及び中止もありうる内容）

- ・ **誕生会**（毎月実施。誕生日を迎えた子の得意技を披露するなど成長を祝う）
- ・ **園外保育**（御所、鴨川への散歩。遠足などを通して自然に親しみ、体験する）
- ・ 調理保育（おでんパーティなど。友達との協力関係など社会性を養う）
- ・ 飼育保育（昆虫など小さな生き物を育て、命の大切さを知る）
- ・ 栽培保育（季節野菜などを育て、成長する不思議さを感じ、食への関心を高める）
- ・ **宿泊保育**（年長児を対象に実施。仲間との繋がりを深め自立を促す）
- ・ **行事保育**（運動会、作品展、生活発表会などの取り組みを通して、自己表現する力を育て友達と協力することの大切さを学ぶ）
- ・ **地域交流保育**（地域の学校や施設等と交流を図り地域の方々との繋がりを深める）
- ・ その他日常保育の中で（砂遊び・泥んこ遊び・水遊び・プール遊び・運動遊び・つながり遊び・リズム遊び・感触遊び・絵画、造形活動など、知力・体力を高め、保育目標の実現に向けた取り組みを進める）

（詳細は別紙行事計画表参照）

7 園児の安全・健康管理

- (1) 健康検診 内科 乳児 年4回、 幼児 年2回
歯科 年1回（2歳児以上） 耳鼻科 年1回（3歳児以上）
- (2) 避難訓練 毎月1回実施
（火災や地震など、あらゆる場面を想定してリアリティーのある訓練を行う）
今年度は「悪意のある火災」を想定し不審者侵入対策と併せて行い、消防署職員の立ち合いを依頼する予定。
- (3) インフルエンザ予防接種の受診 11月に希望する職員を対象に実施
- (4) 傷害保険等への加入
○保育園賠償責任保険・・・保育園の施設の欠陥、管理不備も対象となる
○保育者賠償責任特約・・・保育を行った保育者個人が賠償責任を負う場合
○保育園児団体傷害保険・・・通園往復途上を含む
○日本スポーツ振興センター・・・医療費、見舞金の給付など
○火災保険（建物・動産）・・・京都共済協同組合
- (5) その他（プール指導事前研修および事故を想定した現場の対応実施訓練を行う指導役、監視役を徹底する）